

令和8年度 専攻科 前期 学力選抜試験

受験番号		氏名	出題意図
------	--	----	-------------

総得点

本試験【機械工作法】は、機械工学分野において必要とされる機械工作法の基礎的理解を評価することを目的とする。特に、**鋳造、溶接、塑性加工、切削加工、砥粒加工の加工法や、それらに関連する知識の習得を問う。**

機械工作法（1の1）

（問1）砂型鋳造で使用する模型には抜きこう配を設けるが、その理由を説明せよ。（配点15点）

問1（得点）

問1では、代表的な鋳造法である砂型鋳造で用いられる模型を製作する際に考慮すべき事項の理解について確認する。

（問2）フラッシュ溶接（火花突合せ溶接）の溶接方法を説明せよ。（配点15点）

問2（得点）

問2では、溶接法の一つであるフラッシュ溶接の溶接原理の理解について確認する。

（問3）圧延加工におけるクラウンとは何か説明せよ。（配点15点）

問3（得点）

問3では、圧延加工で生じる材料やワークロールの変形に関する知識の習得について確認する。

（問4）リーマ加工はどのような目的で行われる加工か説明せよ。（配点15点）

問4（得点）

問4では、穴あけ加工で使用するリーマを使った加工法に関する知識の習得について確認する。

（問5）研削砥石に設けられる空孔（気孔）の役割を説明せよ。（配点15点）

問5（得点）

問5では、研削加工で用いられる砥石の三要素に関する知識の習得について確認する。